

DIK - 610A - C1
USB対応専用読取り器

DIK - 600A - D2
USB対応DRC通信ケーブル

INSTALLATION MANUAL



ダイキ
大起理化工業株式会社

〒365-0001 埼玉県北埼玉郡川里町赤城台212-8
TEL 048-568-2500 FAX 048-568-2505



西日本営業所

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 2-1-21
TEL 077-510-8550 FAX 077-510-8555

ホームページ <http://www.daiki.co.jp/>
E-mail mbox@daiki.co.jp

目次

1 . 推奨ハードウェアおよびOS	2
2 . 梱包内容	2
3 . 各部の名称	2
4 . セットアップ	3
各部の名称	3
1 . ドライバのインストール	3
2 . 接続とCOMポート番号の確認	9
5 . ドライバのアンインストール	11

1. 推奨ハードウェアおよびOS

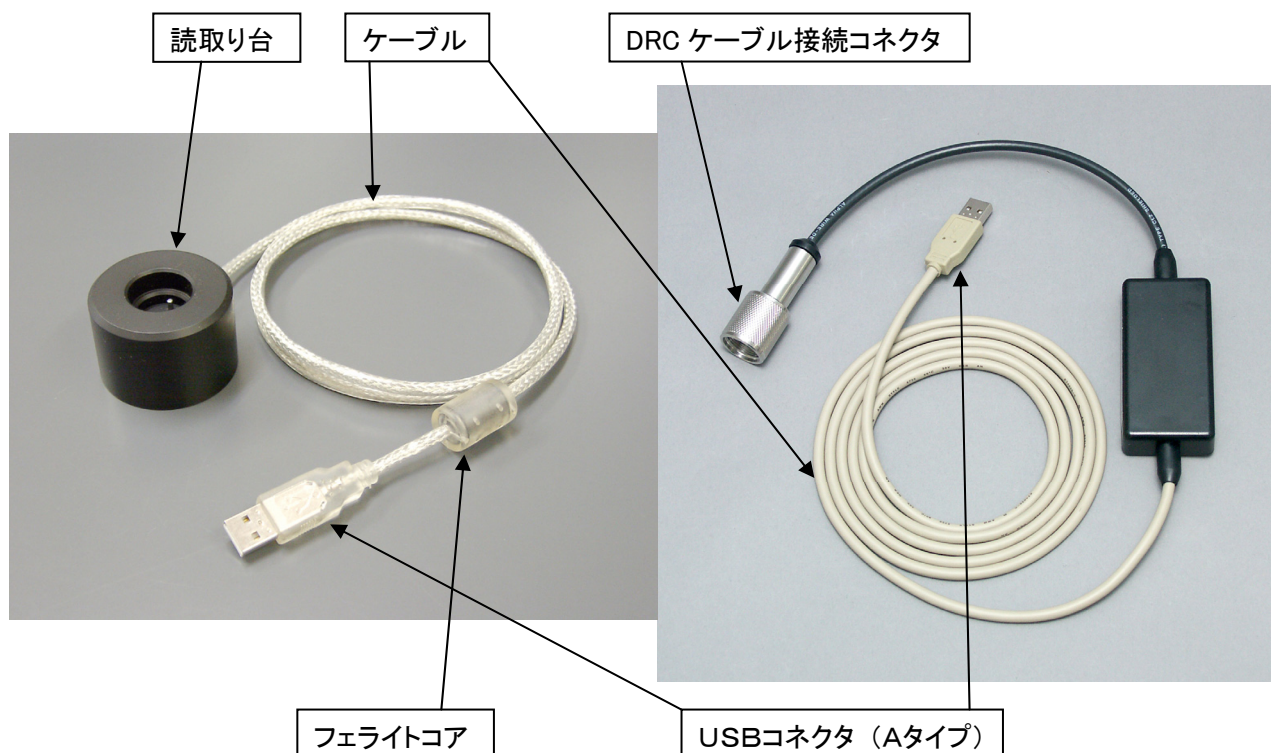
- 486 またはそれ以上のプロセッサが使用されている PC/AT 互換パソコン
- オンボード USB コネクタまたは内臓 USB アダプタ
- Windows 98 / 98 Second Edition , Windows Me , Windows 2000 , Windows XP

2. 梱包内容

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

- USB 対応専用読取り器、または USB 対応 DRC 通信ケーブル
- CD-ROM(ソフトウェア、ドライバ)
- INSTLLATION MANUAL

3. 各部の名称



4. セットアップ

インストール前の注意点

以下のインストール方法は、「USB対応専用読取り器」、「USB 対応 DRC 通信ケーブル」のセットアップを一度も行っていないパソコンにインストールする場合についての解説です。一度セットアップを行ったパソコンに対して再度ドライバのインストールを行う場合は、「5. ドライバのアンインストール」を参照に、ドライバのアンインストールを行ってからインストールを行ってください。

また以下のインストール方法の解説は、OSとしてWindows 2000がインストールされているパソコンを元に行っています。Windows 98、Windows Me、Windows XPへのインストールにつきましても、ほぼ同様の操作となります。

もしセットアップを行うパソコンにCD-ROMドライブが無い場合には、CD-ROM内の「USB Drivers」フォルダをハードディスクやリムーバブルドライブ、メモリーカード等に、あらかじめコピーをしておいてからセットアップをしてください。

1. ドライバのインストール

1. 付属の CD-ROM をインストールするパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

オートラン機能によりメニュー画面が表示されますので、「終了」ボタンをクリックしてメニュー画面を閉じてください。

※ パソコンに CD-ROM ドライブがない場合は、あらかじめ CD-ROM 内のファイルをハードディスク上にコピーしておくか、メモリーデバイス等にコピーしてインストールを行ってください。

2. USB 対応専用読取り器の USB コネクタを、パソコンの USB ポートに接続します。接続すると「新しいハードウェアの検出ウィザード(図1)」ウィンドウが開きますので、[次へ]をクリックします。

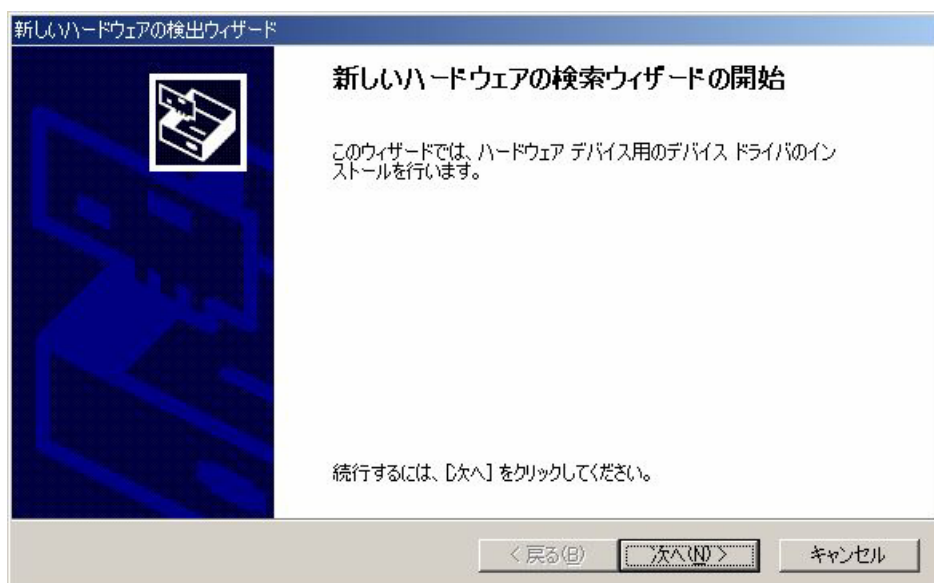


図1

3. 図2のウィンドウが表示されますので、「デバイスに最適なドライバを検索する」にチェックが入っているのを確認して、[次へ]をクリックします。



図2

4. 「検索場所のオプション」として、「CD-ROMドライブ」にチェックを入れて[次へ]をクリックします。

もしCD-ROMドライブが無いパソコンで、USB対応専用読取り器のドライバをハードディスク上、またはリムーバブルドライブやメモリーカード等にコピーしている場合は、「場所を指定」にチェックを入れて、コピー先のフォルダを指定します。



図3

5 . 図 4 のように U S B 対応専用読取り器のドライバが検出されたら [次へ] をクリックします。

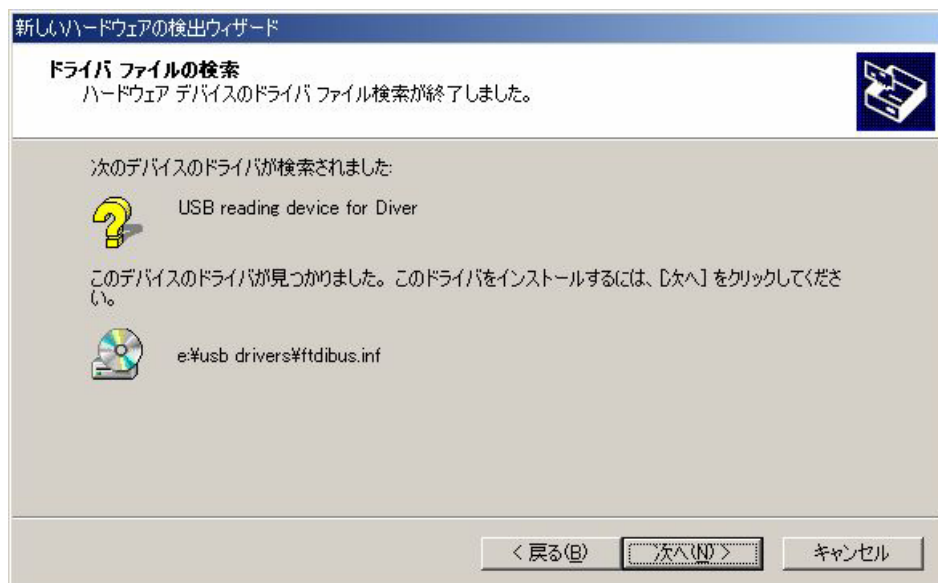


図4

6 . 図 5 のウィンドウが表示されたら [完了] をクリックすると、インストールの第 1 段階が終了です。



図5

7. 続けてシリアルポートのインストールを行います。

「6 .」で [完了] をクリックすると図6のウィンドウが表示されますので [次へ] をクリックします。

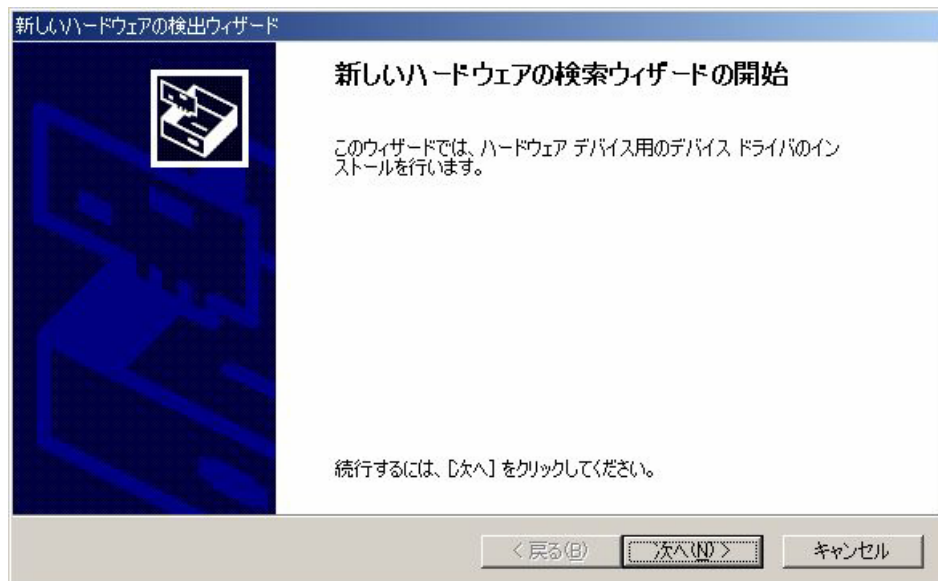


図6

8. 図7のウィンドウが表示されますので、「デバイスに最適なドライバを検索する」にチェックが入っているのを確認して、[次へ] をクリックします。

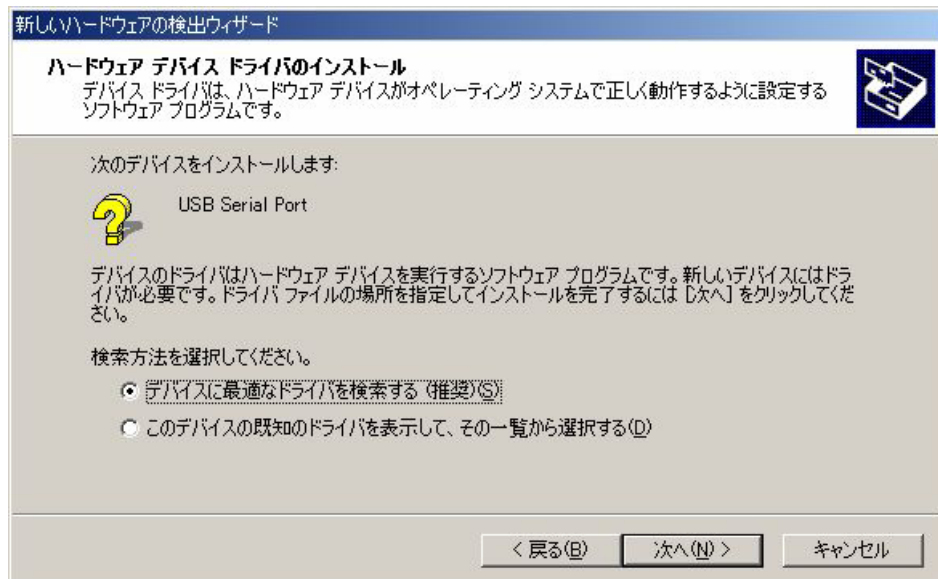


図7

9. 「4」と同様に「**検索場所のオプション**」として、「**CD-ROMドライブ**」にチェックを入れて「**次へ**」をクリックします。

ここでもCD-ROMドライブが無いパソコンで、USB対応専用読取り器のドライバをハードディスク上、またはリムーバブルドライブやメモリーカード等にコピーしている場合は、「**場所を指定**」にチェックを入れて、コピー先のフォルダを指定します。

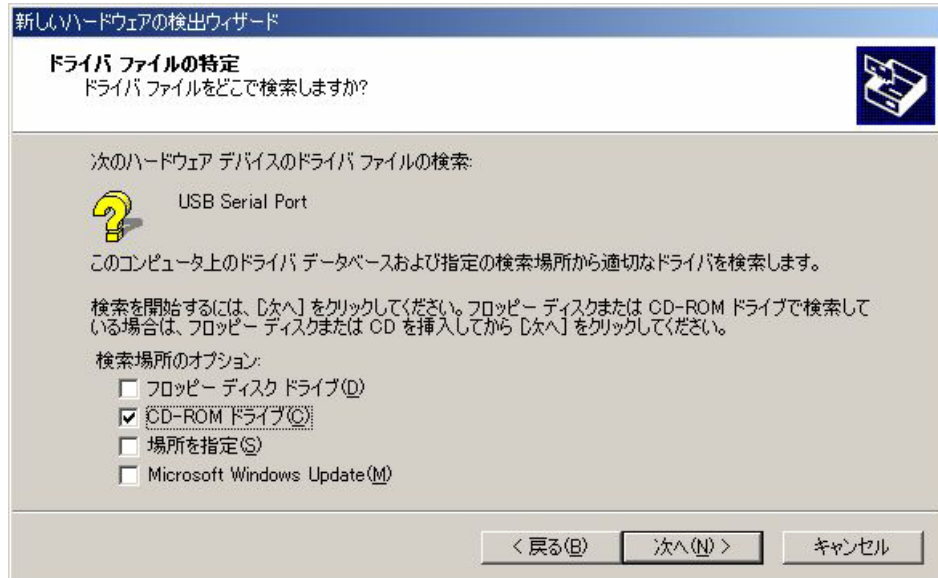


図8

10. 図9のようにUSB対応専用読取り器のUSBシリアルポートのドライバが検出されたら「**次へ**」をクリックします。

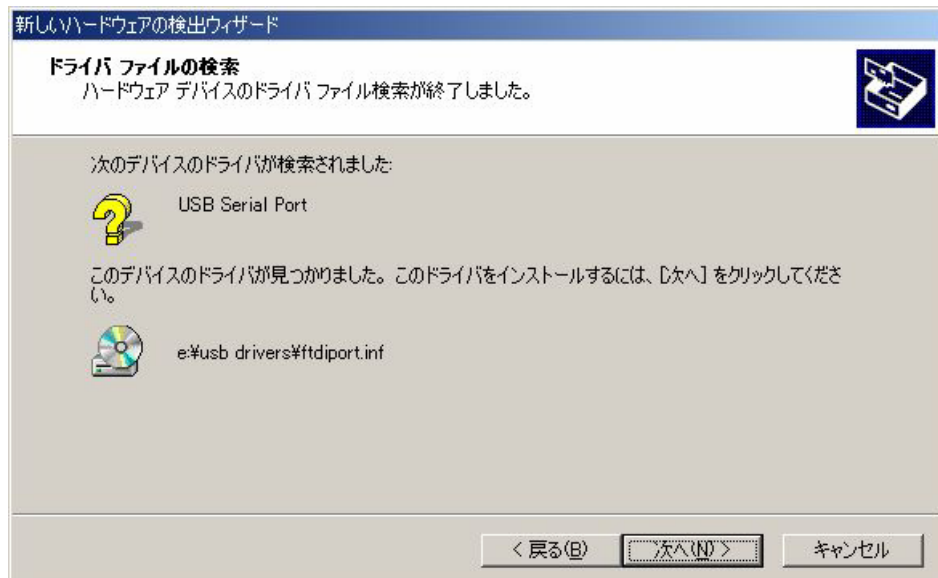


図9

11. 図10のウィンドウが表示されたら [完了] をクリックすると、すべてのインストールが終了です。



図10

2 . 接続とCOMポート番号の確認

- 1 . 次にUSB対応専用読取り器が正常にインストールされているかと、COMポート番号の確認を行います。

「コントロールパネル」を開き、「システム」より「デバイスマネージャ」を開きます。

「ポート(COMとLPT)」の **+** をクリックして、「USB Serial Port (COM*)」と表示されていれば、USB対応専用読取り器は正常にインストールされています。

「COM*」の*の部分の数字がCOMポート番号になります。このCOMポート番号は、使用しているパソコンの環境によって変化します。(図11の図例では「COM8」です。)

この番号がダイバー水位計用ソフトウェアを使用する際に設定する番号となります。

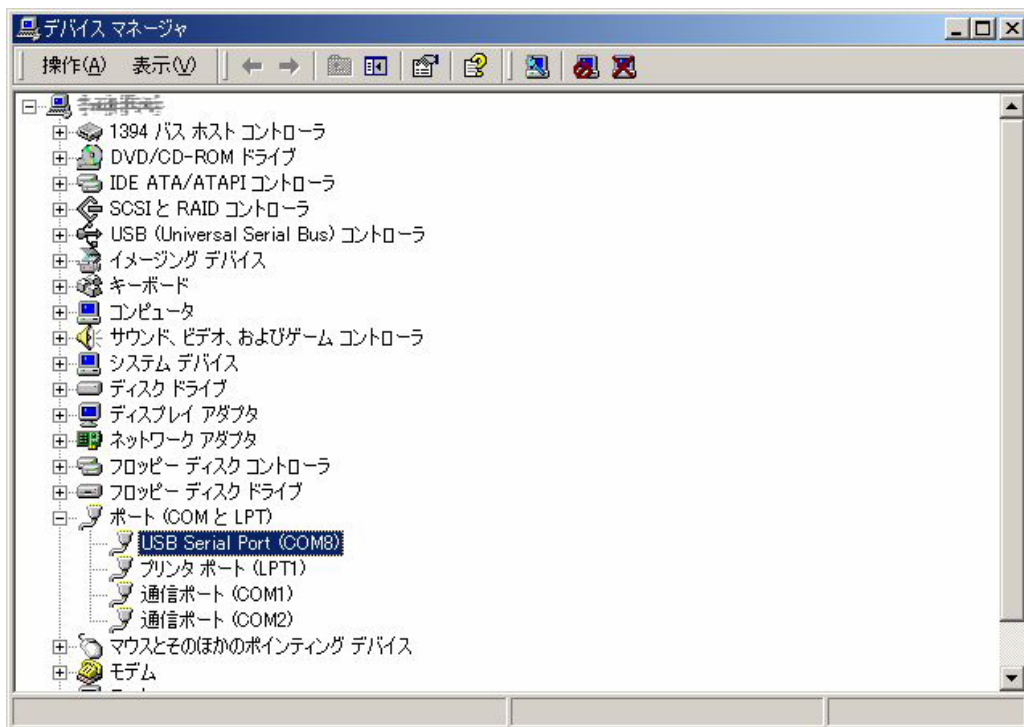


図11

- 2 . COMポート番号を変更する必要がある場合には、次のように設定を変更します。
使用するダイバー水位計用ソフトウェアが「EnviroMon」の場合はCOM1～8まで、「Logger Data Manager」の場合はCOM1～4まで設定が可能です。

「デバイスマネージャ」の「ポート」で「USB Serial Port」を選択して、マウスの右側のボタンをクリックして、「プロパティ」を選択します。



図12

「USB Serial Portのプロパティ」ウィンドウが開きますので、「ポート設定」タブをクリックして[詳細] ボタンをクリックすると「COM * の詳細設定」ウィンドウが開きます。

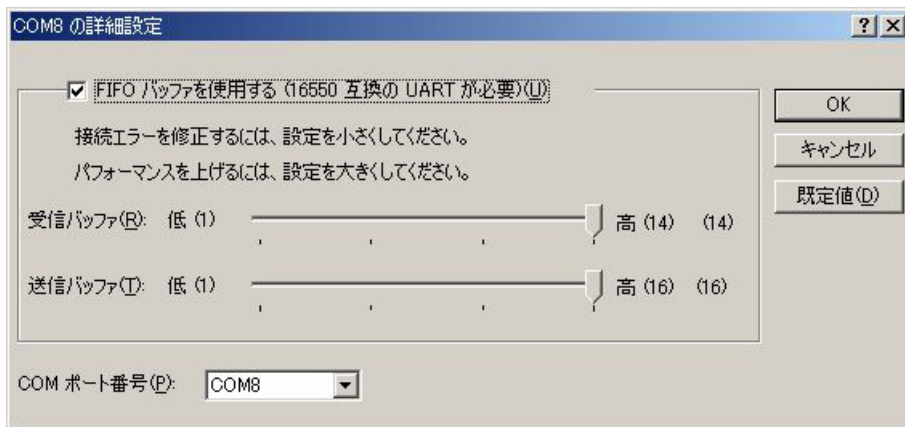


図13

「COM * の詳細設定」ウィンドウ内の「COMポート番号」の箇所ではCOMポート番号を変更することができます。

ただし表示されるCOM番号の後ろに「(使用中)」となっているCOMポート番号には変更することはできません。

5. ドライバのアンインストール

USB対応専用読取り器を使用しなくなった場合や、再インストールを行う場合には、USB対応専用読取り器のドライバのアンインストールを行います。

ドライバのアンインストールを行う場合には、パソコンのUSBポートよりUSB対応専用読取り器を外した状態で行うようにしてください。

1. 「コントロールパネル」より「アプリケーションの追加と削除」をクリックします。

「プログラムの変更と削除」より「FTDI USB Serial Converter Drivers」をクリックして[変更と削除]ボタンをクリックします。



図14

2. 図15のウィンドウが開きますので [Continue] ボタンをクリックすると、ドライバのアンインストールを開始します。



図15

3. 図16のように「Uninstall complete, press Finish to exit. 」と表示されたらドライバのアンインストールは完了です。



図16